

報道関係各位

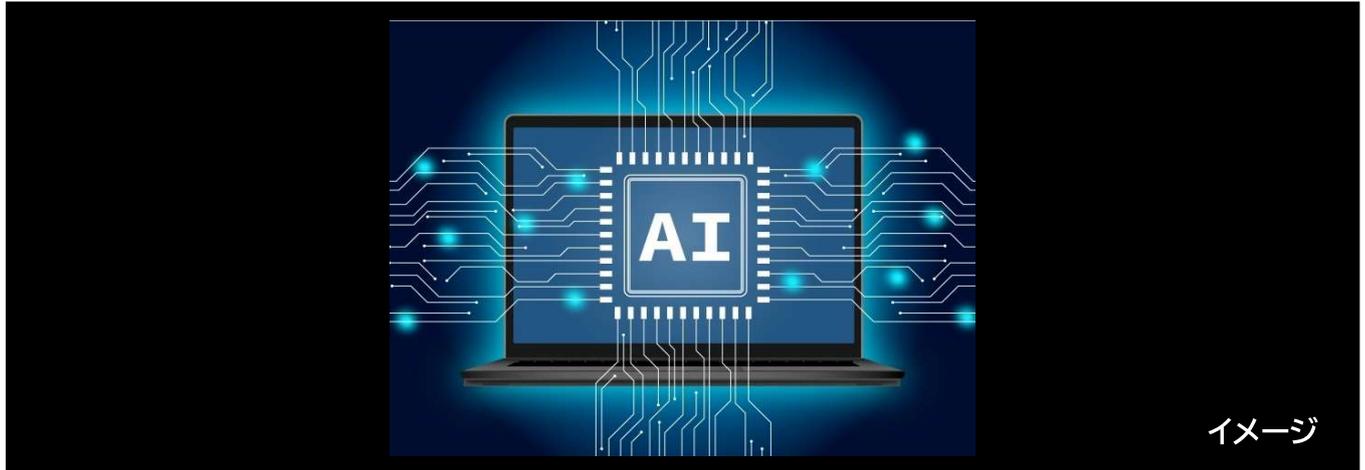


北本市
kitamoto city

令和8年2月12日
北本市役所 政策推進課
DX推進担当 佐藤
048-594-5514
a02400@city.kitamoto.lg.jp

AI活用事業

AIで業務効率化と市民サービスの向上を図ります！



イメージ

業務の効率化と市民サービスの向上を図るため、**生成AIを導入します。**

本市では、これまで音声テキスト化システムなどのAI技術を用いたツールを活用してきました。**令和7年度に生成AIの職員向けトライアル(ゼロ予算の実証実験)を実施した結果、文書の作成や要約・校正業務などで、効率化や質の向上の効果が認められたことから、令和8年度から導入し、活用を推進します。**

今後も、デジタル技術を効果的に取り入れることで、業務の効率化と市民サービスの向上を図ります。

予 算

242万6千円

事業内容

(1)生成AIの活用(新規) 1,122千円

行政文書の作成、要約・校正等に活用し、職員の業務の効率化とDXリテラシーの向上を図ります。

(2)音声テキスト化システムの活用(継続) 660千円

会議や打合せ内容の音声自動で文字化することにより、情報共有・記録作成を円滑化し、業務の効率化を図ります。

(3)AI-OCRの活用(継続) 644千円

手書き文書や申請書の文字を自動でデータ化することにより、正確なデータの活用と業務の効率化を図ります。

担当者コメント

AIの活用について、令和8年度は新たに生成AIを活用することで文書の作成や要約・校正等の業務時間の短縮を図り、その時間をより丁寧で質の高い市民対応などに活用していきます。

一方、生成AIの特性として、情報の正確性や情報漏えいなどのリスクがあるため、職員を対象に定期的に研修を実施し、適切な生成AIの活用を推進します。